第 10 回

通 常 総 会 議 案 書

令和 4 年5月26日（木）
於：華 王 殿

公益社団法人 **松 阪 法 人 会**

次　第

第1部 通 常 総 会　　15:00～

1.　開　会　の こ と ば

2.　来　賓　紹　介

3.　会　長　あ い さ つ

4.　来　賓　あ い さ つ

5.　議　長　選　出

6.　議　長　あ い さ つ

7.　定　足　数 の 確　認

8.　議事録署名人の選出

9.　議　　事

第１号議案 令和3年度事業報告並びに収支決算承認の件

－ 監査報告 －

第2号議案 一部役員改選承認の件

10.　報　告　事　項（既 理事会承認事項）

令和4年度事業計画並びに収支予算の件

11.　閉　会　の こ と ば

第2部 表彰状･感謝状贈呈　　16:00～

表 彰 状・感 謝 状 贈 呈

第３部 記念講演会　　16:30～

演題:（仮題）「新型コロナウイルス感染症」～基礎から対応まで～

講師:医療法人社団 大西内科 大西 正浩 氏

【第1号議案】令和3年度事業報告並びに収支決算承認の件

令和３年度 事 業 報 告

（令和３年4月1日～令和４年3月31日）

基本方針

公益社団法人松阪法人会は、定款の目的に則り健全な公益団体として、組織・財政基盤の確立に努めつつ、税務当局をはじめ関係民間団体との協調のもとに納税意識の向上に努めるとともに、よき経営者を目指す者の団体として会員の積極的な自己啓発を支援し、これを通じて税務行政の円滑な執行に寄与し、企業経営と社会の健全な発展に貢献した。

また、公益法人制度改革の関連性を踏まえ、法人会の一層の公益性・透明性を確保し、安定的な財政基盤、活力ある組織を目指し、積極的に事業活動を展開し法人運営の適正化を図った。

現在法人会が直面している、①組織の維持及び財政基盤の確保のための会員増強、②e-Tax（国税電子申告・電子納税）の利用拡大等の問題を抱えるなか、平成25年4月1日付けで公益社団法人へ移行しました。

当会では従来から法人会の目的を遂行するため様々な事業に積極的に取り組んでおります。

令和2年度よりコロナ禍で事業や会議の中止や縮小を余儀なくされて参りました。しかしながら、令和3年度は昨年度の経験を活かし、感染予防の徹底や人数制限設定等の対策を講じて、「税知識普及」「納税意識高揚」「税制提言」「社会貢献活動」につながる事業を可能な限り実施いたしました。また、新たな試みに積極的に取り組み、WEB 環境の整備・活用にも努めました。

事業報告は次のとおりです。

Ⅰ 公益目的事業

1 税知識普及事業

（1） 税務研修会

「本会関係」

事業名称	開催日	内容（講師・テーマ）	出席数
決算期別説明会	6月 4日	会社の決算と申告について（4月～6月期決算法人対象） 松阪税務署 法人課税部門 上席国税調査官 松田 和志 氏	5
	9月 3日	会社の決算と申告について（7月～12月期決算法人対象） 松阪税務署 法人課税部門 上席国税調査官 松田 和志 氏	8 1社郵送
	3月 4日	会社の決算と申告について（1月～3月期決算法人対象） 松阪税務署 法人課税部門 上席国税調査官 松田 和志 氏	9
新設法人説明会	9月27日	松阪税務署管内に令和2年7月～令和3年6月新たに設立された全法人を対象 テキスト「新設法人のための会社の税金ガイドブック」の送付 研修用動画案内	9 104社郵送
年末調整説明会	12月 3日	年末調整の説明・法定調書の作成の仕方・国外居住親族に係る扶養控除等の適用について 講師：松阪税務署 法人課税部門 丹生田 朋紀 氏	53

「支 部」

事業名称	開催日	内容（講師・テーマ）	出席数
税制改正説明会	10月12日 午前・午後 （2回）	今年の税制改正のポイント 「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における税制上の措置について」 松阪税務署 法人課税部門 上席国税調査官 松田 和志氏	26 39
	10月22日	今年の税制改正のポイント 「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における税制上の措置について」 松阪税務署 法人課税第部門 上席国税調査官 松田 和志氏	27

「部会関係」

部会名	開催日	内容（講師・テーマ）	出席数
宅地建物取引業部会	1月14日	境界トラブルから学ぶ調査ポイント 不動産コンサルティング実務講座	31
建設業部 会	3月11日	分からないことだらけの「インボイス制度」で経理業務はどう変わる？ 松阪税務署 法人課税部門 上席国税調査官 松田 和志 氏	53
青年部会	11月10日	直撃!!税トーク 松阪税務署 総務課長 中武 庸一 氏 個人課税第一部門 統括国税調査官 清原 秀基 氏 資産課税部門 統括国税調査官 石井 尚 氏 法人課税部門 統括国税調査官 山吉 浩司 氏	24
	12月16日	電子帳簿保存法改正について 松阪税務署 法人課税部門 統括国税調査官 山吉 浩司 氏	12
女性部会	11月11日	あの日のこと～経理の重要性～ 松阪税務署 法人課税部門 統括国税調査官 山吉 浩司 氏	24
	3月10日	電子帳簿保存法改正について 松阪税務署 法人課税部門 統括国税調査官 山吉 浩司 氏	20

（2）税務署長等による講演会

「本会関係」

事業名称	開催日	内容（講師・テーマ）	出席数
年末講演会	12月14日	「酒類行政とお酒のはなし」 松阪税務署長 谷川 恭嗣 氏	52
新春対談	1月 7 日	松阪税務署長との対談	9

「部会関係」

部会名	開催日	内容（講師・テーマ）	出席数
青年部会	11月10日	「酒類行政とお酒のはなし」 松阪税務署長 谷川 恭嗣 氏	24
女性部会	11月25日	「酒類行政とお酒のはなし」 松阪税務署長 谷川 恭嗣 氏	27

(3) 広報誌及びホームページによる税情報の発信

ホームページ等で、各種研修会、講習会の開催状況を掲載するとともに、税に関する情報等を掲載し、会員及び会員以外にも周知しました。

8 月	No.178 号発行	1回あたり約1,800部を発行し、税務署・県税事務所・市役所提供の税に関する情報等を掲載、市役所等公共の場所に配置するとともに、ホームページで公開。
1 月	No.179 号発行	

2 納税意識高揚事業

(1) 租税教室

事業名称	開催日	内容(講師・テーマ)	出席数
親子 租税教室	7月4日	対象者:松阪税務署管内の小学校の児童及び保護者 開催場所:中部台運動公園 とこわか体操・○×税金クイズ・スタンプラリー	121 スタッフ 34
行ってみよう 税!探検隊	11月11日 ～30日	対象者:松阪税務署管内の小学生の児童 紙面で税探検体験と税金クイズ 松阪税務署管内の53校の小学校 全学年・全クラスに冊子を設置	
租税教室 講師養成 研修会	10月28日	対象者:青年部会・女性部会 講師:津税務署 税務広報広聴官 小学校児童を対象とした円滑な租税教室に向けて講師としての心構え及び授業の進め方等の知識の習得	4
租税教室	6月10日	松阪市立南小学校	中止

(2) 税に関する絵はがきコンクール

応募期間	内容(講師・テーマ)	応募数
7 月～9 月	対象者:松阪税務署管内の小学5・6年生児童 テーマ:税に関する絵 主体:女性部会 表彰式:11月25日 展示:税金展(11/6～11/7)	689

(3)「税を考える週間」等広報活動

本年も、11月「税を考える週間」行事の一環として、松阪税務連絡協議会で「税に関する絵画」を募集し、優秀作品の表彰及び展示を行いました。

他に、「税に関する習字」「税に関する標語」「税に関する絵はがき」等の展示も行いました。

応募期間	内容(講師・テーマ)	参加人数
11月6・7日	税金展	9
11月11日	「税を考える週間」広報パレード	3
2月15日	所得税確定申告広報パレード	中止
3月17日	消費税等確定申告広報パレード	2

(4) 地域イベント等における租税教育活動

当年度の開催はありませんでした。

3 税制提言事業

（1） 税制改正の提言及び提言書の関係機関への提出

事業名称	開催日	内容（講師・テーマ）	出席数
全国大会「岩手」	10月7日	第一部：記念講演会「ユーザーイン経営」 講師：アイリスオーヤマ（株） 代表取締役会長 大山 健太郎氏 第二部：令和三年度税制改正に関する提言	オンライン 4
要望活動	4月2日	令和3年度税制改正に関するアンケート調査	
	11月11日	多気町・明和町・大台町税務課・議会事務局	1
	11月16日	松阪市長 竹上 真人氏 ・ 議会事務局	6
ホームページ並びに広報誌での周知			

（2）全国青年の集い「島根大会」

開催日	内容（講師・テーマ）	出席数
11月 25 日	部会長サミット テーマ「財政健全化のための健康講座経営プロジェクト」 ～日本の未来を担う子供たちのために～ 記念講演会「身体と心・仕事と家庭バランス良く過ごすために」 講師：優木 まおみ 氏	2
11月26日	租税教育活動プレゼンテーション	2

（3）全国女性フォーラム「新潟大会」

開催日	内容（講師・テーマ）	出席数
11月16日	『新しい形、新潟から。』～新時代 令和に羽ばたく女性の力～ 記念講演会「ときめきのとき」 講師：前文化庁長官 宮田 亮平 氏	不参加

4 地域企業発展事業

（1） 経済・経営講演会

開催日時	内容（講師・テーマ）	出席数
5月11日	女性部会記念講演会 『正しい感染予防除菌研修』 講師：（株）レリック代表取締役 神野 敏幸 氏	55
9月18日	夏期講演会と名刺交換会 「住宅地盤へオンリーワンの環境技術」 講師：（株）尾鍋組 尾鍋 哲也 氏	中止

5 社会貢献事業

（1） 健康、文化及び芸術等に関する講演会及び研修会

本年度の開催はありませんでした。

（2） 歩け歩け大会

開催日	内容（講師・テーマ）	出席数
11月13日	松阪を一望‼美濃田大仏と古都の風情が味わえる竹林をウォーキング	142 スタッフ 41

Ⅱ 収益事業等

1 会員交流事業

（1） 優良従業員表彰

会員18事業所26名を表彰。

（2） 情報交換会

役員会等の終了後、今後の活動方針、重点施策等につき協議を行い、目標実現に向け意思統一を行うことを目的として実施しました。

（3） 部会事業

部会名	開催日	内容（講師・テーマ）	出席数
青年部会	4月16日	卒業式	21
	7月26日	税務署長着任あいさつ訪問	6
	11 月10日	署長講演会&税トーク	35
女性部会	5月11日	山ざくら 第24号発行	―
	7月28 日	税務署長着任あいさつ訪問	7
	11月25日	税金クイズ表彰	27
	3月16日	歴史探訪「高田本山 専修寺」	16

2 福利厚生事業

（1） 経営者大型総合保障制度の普及推進（案内・周知）

（2） 経営保全プランの普及・推進（案内・周知）

（3） がん保険制度の普及・推進（案内・周知）

（4） 貸倒保障制度（取引信用保証保険の普及・推進）

（5） 提携ローン（案内・周知）

（6） 生活習慣病総合健診

実施日	内容（講師・テーマ）	受診者数
通 年	松阪地区医師会による生活習慣病総合健診	342
通 年	松阪済生会病院によるPET−CTがん健診	90

3 会員増強事業

会員増強は本会の存続と発展の大前提であるので、今年度も会員増強の具体的目標値を定め、加入勧奨に努めました。なお、会員の減少に歯止めをかけることが大きな課題となっており、更なる退会防止を図る必要があります。

■会員数（令和4年 3 月 31 日現在）

本会員数		1545 社	青年部会員数		50 名	女性部会員数	126 名
入 会		28	入 会		5	入 会	4
退会	廃業・休業等	25	退会	卒業	1	退 会	40
	その他	28		その他	9		

諸会議等

本 会 関 係				
開催日	**名称**	**主たる議題**	**出席数**	**会場**
4月12日	総務委員会	令和2年度事業報告（案）及び収支決算（案）の件 第9回通常総会（5月26日）の開催の件 公益法人移行10周年（令和4年度）の件	10	市民活動センター
4月14日	監査会	会計監査	3	松阪商工会議所
4月21日	正副会長会議	第9回通常総会（5月 26 日）の件 令和2度事業報告案・収支決算報告案承認の件 監査報告の件 任期満了に伴う役員改選案承認の件 表彰状等の贈呈の件	28	松阪商工会議所
4月21日	理事会	第9回通常総会の件 令和2度事業報告・収支決算報告（案）承認の件 任期満了に伴う役員改選（案）承認の件 松阪法人会功労者受賞者（案）並びに優良従業員受章者（案）承認の件	35	松阪商工会議所
5月26日	第9回通常総会	令和2年度事業報告並びに収支決算承認の件及び監査報告の件 任期満了に伴う役員改選承認の件 令和3年度事業計画並びに収支予算の件 新役員紹介 松阪税務署長感謝状・法人会功労者表彰・松阪法人会感謝状贈呈	64	フレックスホテル
5月26日	理事会	代表理事並びに業務執行理事の選任承認の件	44	フレックスホテル
6月 3日	正副会長会議	新体制での運営等の件 公益法人設立10周年事業の件 9月理事会・夏期講演会・懇談会・優良従業員表彰開催の件 全国大会「岩手大会」参加の件	9	市民活動センター
6月 4日	総務厚生合同委員会	副委員長の選任の件 優良従業員表彰の件 夏期講演会後の懇談会開催の件 公益法人移行10周年（令和4年度）事業の件 歩け歩け大会開催の件 生活習慣病総合健診の件 PET/CTがん健診の件 経営者大型総合保障制度創設50周年キャンペーンの件	21	市民活動センター
6月 8日	公益事業特別支援委員会	歩け歩け大会の件 行ってみよう税！税探検隊の件 親子租税教室「税ってなぁ～に!!」の件 租税教室「出前教室」の件	15	市民活動センター
6月16日	広報委員会	副委員長の選任の件 広報委員会の分掌の件 広報誌第178号発行の件 SNS 活用周知の件 今後の広報活動の件	10	市民活動センター
6月25日	研修委員会	副委員長の選任の件 研修委員会の分掌事項の件 夏期講演会開催の件 新設法人説明会開催の件 決算期別説明会開催の件 支部合同研修会開催の件 年末講演会開催の件	9	市民活動センター

7月15日	広報委員会	広報誌第178号校正の件 SNS 活用周知の件 今後の広報活動の件	11	松阪商工会議所
8 月 4日	厚生委員会	歩け歩け大会の件 脳ドックの件 生活習慣病総合健診の件 PET-CTがん健診の件 経営者大型総合保障制度創設50周年キャンペーンの件	12	市民活動センター
8月19日	総務厚生正副委員長会	優良従業員表彰の件 公益法人移行10周年（令和4年度）の件 歩け歩け大会開催の件	14	市民活動センター
9月 2日	総務厚生正副委員長会	歩け歩け大会候補地検討	4	事務局
9月 7日	厚生正副委員長会議	歩け歩け大会現地視察	4	ベルファーム
9月 8日	組織委員会	副委員長の選任の件 組織・厚生委員会合同による会員増強施策の件 令和3年度会員増強目標等の件 新設法人説明会と書面による加入勧奨の件	22	書面
9月14日	正副会長会議	12月理事会・署長講演会・懇談会開催の件 税金展（ｲｵﾝﾓｰﾙ明和）の件 合同納税表彰式 中止の件	9	華王殿
9月14日	理事会	事業報告と当面の事業計画の件	39	華王殿
9月14日	e-tax 推進特別委員会	インボイス制度・ダイレクト納付・スマート申告普及の件	15	華王殿
9月15日	厚生委員会	歩け歩け大会 役割分担等の件 経営者大型総合保障制度創設50周年キャンペーンの件	14	書面
10月13日	公益事業特別支援委員会	税金展の件 歩け歩け大会の件 行ってみよう税!税探検隊の件 第11回税に関する絵はがきコンクールの件 租税教室「出前教室」の件 次年度計画・予算の件	15	市民活動センター
10月20日	広報委員会	広報誌第 179 号発行の件 会員増強の件	9	市民活動センター
10月29日	総務厚生合同委員会	年末署長講演会後の懇談会開催の件 次年度事業計画・予算（案）の件 公益法人移行10周年（令和4年度）の件 歩け歩け大会の件 経営者大型総合保障制度創設50周年キャンペーンの件	16	松阪商工会議所
12月7日	広報委員会	広報誌「鈴の和第179号」校正の件 県連広報費 補助の件 会員増強の件	5	市民活動センター
12月13日	厚生総務正副委員長会	「歩け歩け大会」反省と次年度実地計画の件 次年度「生活習慣病予防検診」の件 経営者大型総合保障制度創 50 周年キャ ンペーンの件	17	市民活動センター
12月14日	正副会長会議	県立入監査報告の件	9	華王殿
12月14日	理事会	委員会・部会の事業報告と当面の事業計画の件	39	華王殿
1月12日	公益事業特別支援委員会	令和4年度租税教室（出前教室）取組の件 令和4年度事業計画・予算（案）の件 公益法人移行10年・設立70周年の件 確定申告パレードの件	16	市民活動センター

1月21日	総務委員会	令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）の件 松阪法人会会長表彰候補者推薦の件 優良従業員受賞候補者推薦の件 第10回通常総会・記念講演会開催の件 周年事業の件	9	市民活動センター
2月 7日	正副会長会議	令和3年度中間決算の件 令和3年度事業計画・予算案の件 優良従業員受賞候補者推薦の件 第10回通常総会・記念講演会の開催の件	7	松阪商工会議所
3月 9日	理事会	役員の一部交代承認の件 令和4年度事業計画（案）並びに収支予算（案）承認の件 第10回通常総会開催（案）の件	37	華王殿
3月15日	出前教室打合せ会	出前教室取組の件 プロジェクトチーム結成の件 実施までの流れ等の件	8	中井土木（株）

青　年　部　会

名称	開催日	主たる議題	出席数	会場
部会員会議	4月16日	令和2度事業報告及び収支報告の件 任期満了に伴う役員改選の件 令和3年度事業計画及び収支予算の件	２１	松阪商工会議所・WEB
役員会	5 月28日	三重県法人会連合会第30回情報交換会の件 行ってみよう税税探検隊の件 青年の集い「佐賀大会」の件	１９	事務局・WEB
	6月28日	三重県法人会連合会第30回情報交換会の件 行ってみよう税税探検隊の件	１９	WEB
	7月26日	三重県法人会連合会第30回情報交換会の件 行ってみよう税税探検隊の件 青年の集い「佐賀大会」の件 財政健全化のための健康経営プロジェクトの件	１９	松阪商工会議所・WEB
	10月 5日	情報交換会発表資料の件 行ってみよう税!税探検隊の件 署長講演会＆税トークの件 青年の集い「佐賀大会」の件 歩け歩け大会の件（本会共催） 会員増強の件（本会共催）	１５	事務局・WEB
	12月16日	行ってみよう税!税探検隊実施報告の件 次年度事業計画・予算（案）の件	１２	市民活動センター
	2月28日	令和4年度事業計画（案）の件 令和4年度部会員会議開催の件 行ってみよう税!税探検隊実施の件	１６	事務局・WEB
「行ってみよう税!税探検隊」実行委員会	10月29日	チラシ準備	2	事務局
	11月 8日	教育委員会訪問（チラシ配布）	3	松阪市・多気郡各教育委員会
	12月16日	参加賞配布	3	各小学校

女　性　部　会				
名称	開催日	主たる議題	出席数	会場
部会員会議	5月11日	令和2年度事業報告及び収支報告 任期満了に伴う役員改選 令和3年度事業計画及び収支予算報告	34	華王殿
正副部会長会議	2月17日	次期役員改選の件	8	松阪商工会議所
	3月10日	次期役員改選の件	9	市民活動センター
役員会	5月11日	親子租税教室の件 絵はがきコンクールの件 バス研修旅行の件	21	華王殿
	7月 8日	親子租税教室の件 絵はがきコンクールの件 全国女性フォーラム「新潟大会」の件	21	市民活動センター
	9月 8日	絵はがきコンクールの件 年末署長講演会・懇談会の件 税金クイズの件 会員増強の件 レクリエーション大会の件 歩け歩け大会(本会共催)の件 租税教室講師養成研修会の件 女性部会連絡協議会 ATM 交流会の件 全国女性フォーラム「新潟大会」の件	22	事務局 WEB
	11月11日	年末署長講演会税金クイズ表彰式の件 絵はがきコンクール表彰式の件 歴史探訪の件 次年度公益事業計画・予算の件	24	市民活動センター
	1月19日	次年度事業計画・予算案の件 歴史探訪の件 令和4年度部会員会議・記念講演会の件 全国女性フォーラム「静岡大会」の件 本会公益事業特別支援委員会報告 本会広報誌「鈴の和179号」発行の件	21	事務局 WEB
	3月10日	本会正副会長会議報告 令和4年度事業計画案・予算案の件 令和4年度部会員会議・記念講演会の件 山ざくらの件 歴史探訪の件	20	市民活動センター
プロジェクト委員会	4月 9日	親子租税教室の件 絵はがきコンクールの件	11	松阪商工会議所
	4月16日	正副委員長会議 親子租税教室現地下見	4	中部台運動公園
	5月12日	親子租税教室・絵はがきコンクールチラシ封入作業	9	松阪商工会議所
	5月12日	多気町教育委員会訪問（チラシ配布）	2	多気町教育委員会
	5月13日	松阪市教育委員会訪問（チラシ配布）	2	松阪市教育委員会
	5月17日	正副委員長会議 親子租税教室の件	8	事務局

	5月21日	正副委員長会議 親子租税教室現地打合せ	4	中部台 運動公園
	5月28日	正副委員長会議 親子租税教室の件	7	事務局
	6月 8日	正副委員長会議 親子租税教室抽選会	7	市民活動 センター
	6月14日	親子租税教室の件 絵はがきコンクールの件 令和4年度親子租税教室の件	14	市民活動 センター
	6月22日	親子租税教室「税ってなぁ～に!!」リハーサル	26	中部台 運動公園
	7月 2日	正副委員長会議 親子租税教室の件	5	中部台 運動公園
	8月25日	正副委員長会議 絵はがきコンクールの件 税金展の件	6	事務局
	10月 4日	令和4年度事業計画の件 絵はがきコンクール選考会	11	市民活動 センター
	10月 6日	松阪税務署長訪問 絵はがきコンクール署長賞選考	5	松阪 税務署
	10月21日	絵はがきコンクール景品封入・発送	5	事務局
	11月 5日	絵はがきコンクール（税金展）準備	10	松阪商工 会議所
	11月 6日	税金展準備	4	イオンモール 明和
	11月11日	正副委員長会議 絵はがきコンクール表彰式打合せ	6	華王殿
	3月28日	令和4年度親子租税教室の件 令和4年度絵はがきコンクールの件	10	市民活動 センター
租税教室 実行委員会	6月 7日	租税教室リハーサル	7	事務局
総務委員会	4月 5日	部会員会議・記念講演会の件	7	事務局
	4月30日	部会員会議・記念講演会下見・打合せ	3	華王殿
	5月 7日	部会員会議・記念講演会の件	7	事務局
	6月23日	部会員会議・記念講演会反省会	4	マーマ ノンマーマ
	10月20日	令和4年度部会員会議・記念講演会の件	4	庄市
	1月 7日	令和4年度部会員会議・記念講演会の件 令和4年度事業計画の件	6	事務局
	1月26日	令和4年度部会員会議・記念講演会の件	5	事務局
	2月14日	令和4年度部会員会議・記念講演会の件	4	市民活動 センター
	3月25日	令和4年度部会員会議・記念講演会の件	5	事務局
組織委員会	2月17日	会員増強の件	4	WEB

	3月11日	会員増強の件 令和4年度事業計画の件	4	WEB
税制委員会	10月14日	年末署長講演会の件 税金クイズの件	7	事務局
	11月 9日	年末署長講演会の件 税金クイズの件	7	事務局
広報委員会	4月 9日	「山ざくら24号」編集	7	松阪商工会議所
	6月28日	本会広報誌「鈴の和178号」の件	7	事務局
	7月 7日	本会広報誌「鈴の和178号」の件	6	事務局
	7月20日	正副委員長会議 本会広報誌「鈴の和178号」の件	3	事務局
	7月28日	正副委員長会議 本会広報誌「鈴の和178号」の件	4	らんぷ
	10月27日	本会広報誌「鈴の和179号」の件	6	事務局
	11月26日	令和4年度事業計画の件 本会広報誌「鈴の和179号」の件	5	事務局
	3月30日	「山ざくら25号」の件	5	事務局
厚生委員会	4月 5 日	今年度事業の件	4	コメダ
	10月21日	歴史探訪の件	6	事務局
	11月17日	歴史探訪「高田本山」下見	5	高田本山専修寺
	1月19日	歴史探訪の件 令和4年度事業計画の件	4	市民活動センター
	3月10日	歴史探訪の件	2	市民活動センター
	3月24日	歴史探訪反省会 令和4年度事業計画の件	4	コメダ

三重県連関係			
4月 2日	正副会長会議(書面表決)	10月 13日	広報委員会(書面)
8日	研修委員会	18日	厚生委員会(書面)
28日	期末監査	26日	総務委員会(書面)
5月25日	青連協役員会(書面)	12月 13日	期中監査
28日	第28回理事会(書面)	R4年 3月22日	総務委員会(書面)
6月15日	第29回理事会(書面)	〃	税制委員会(書面)
22日	第9回通常総会(書面)	〃	広報委員会(書面)
9月22日	研修委員会(書面)	〃	研修委員会(書面)
10月 4日	税制委員会(書面)	30日	厚生委員会(書面)
		31日	第30回理事会(書面)

東海法連関係			
6月 22 日	青年部会 定時総会・情報交換会	2月 4日	専務理事等会議 (WEB)
8月 2 日	女性部会役員打ち合わせ会(WEB)	3月 3日	東海大会
19 日	専務理事等会議 (WEB)	25日	青年部会常任理事会
10 月 5 日	東海大会事前打ち合わせ(WEB)		

全法連関係			
4月 9日	全国県連専務理事等会議(WEB)	10月 7日	全国大会(岩手大会)(WEB)
5月31日	理事会	11月16日	女性フォーラム(新潟大会)
6月 2日	青連協・定時連絡協議会	26日	青年の集い (佐賀大会)
8日	女連協・定時連絡協議会	12月10日	全国県連専務理事等会議(WEB)
15日	評議員会・理事会	R4年2月 3日	研修委員会
7月 7日	厚生委員会	10日	厚生委員会
8日	事業研修委員会	15日	税制セミナー
9日	総務委員会	16日	税制委員会
12日	広報委員会	18日	総務委員会
15日	税制委員会	21日	組織委員会
8月30日	新任事務局長セミナー	3月 4日	事務局セミナー
31日	全国県連専務理事等会議(WEB)	24日	理事会
9月 7日	税制委員会		
8日	組織委員会		
21日	理事会		

松阪税務連絡協議会			
4月 19日	定例会	9月15日	実行委員会
5月 12日	通常総会	10月 12日	定例会
18日	松阪市小学校長会	11月 6~7日	税金展
19日	松阪地区租税教育推進協議会総会	12日	表彰式
28日	多気郡小中学校長会	R4年 3月22日	定例会(書面)

貸借対照表

令和 4年 3月31日現在　　（単位：円）

No	科　　目	当年度	前年度	増　減
1	Ⅰ　資産の部			
2	1.流動資産			
3	現金預金	9,359,383	8,787,334	572,049
4	現金	183,274	184,612	△ 1,338
5	預金	9,176,109	8,602,722	573,387
6	仮払金	8,550	8,550	0
7	**流動資産合計**	9,367,933	8,795,884	572,049
8	2.固定資産			
9	(1) 基本財産			
10	定期預金	11,000,000	11,000,000	0
11	**基本財産合計**	11,000,000	11,000,000	0
12	(2) 特定資産			
13	主管行事等事業積立資産	0	263,600	△ 263,600
14	周年行事引当資産	4,000,000	2,000,000	2,000,000
15	**特定資産合計**	4,000,000	2,263,600	1,736,400
16	(3) その他固定資産			
17	什器備品	65,486	71,357	△ 5,871
18	敷金	200,000	200,000	0
19	**その他固定資産合計**	265,486	271,357	△ 5,871
20	**固定資産合計**	15,265,486	13,534,957	1,730,529
21	**資産合計**	24,633,419	22,330,841	2,302,578
22	Ⅱ　負債の部			
23	1.流動負債			
24	預り金	53,110	63,861	△ 10,751
25	**流動負債合計**	53,110	63,861	△ 10,751
26	**負債合計**	53,110	63,861	△ 10,751
27	Ⅲ　正味財産の部			
28	1.基金			
29	基金	0	0	0
30	2.指定正味財産			
31	指定正味財産合計	0	0	0
32	3.一般正味財産			
33	(1) 代替基金	0	0	0
34	(2) その他一般正味財産	24,580,309	22,266,980	2,313,329
35	**一般正味財産合計**	24,580,309	22,266,980	2,313,329
36	（うち基本財産への充当額）	11,000,000	11,000,000	0
37	（うち特定資産への充当額）	4,000,000	2,263,600	1,736,400
38	**正味財産合計**	24,580,309	22,266,980	2,313,329
39	**負債及び正味財産合計**	24,633,419	22,330,841	2,302,578

財産目録

令和 4年 3月31日現在　　（単位：円）

No	貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金　　額
1	(流動資産)				
2		現金	手元保管	運転資金として	183,274
3		預金	普通預金		9,176,109
4			三十三銀行普通預金		1,881,740
5			百五銀行普通預金		3,089,429
6			桑名三重信用金庫普通預金		3,492,572
7			三菱UFJ銀行普通預金		394,238
8			中京銀行普通預金		97,261
9			みえなか農業協同組合		220,869
10		仮払金			8,550
11		駐車場			7,950
12		勤労者S			600
13	流動資産合計				9,367,933
14	(固定資産)				
15	基本財産				
16		定期預金			11,000,000
17	特定資産				
18		周年行事引当資産			4,000,000
19	その他固定資産				
20		什器備品			65,486
21		敷金			200,000
22	固定資産合計				15,265,486
23	資産合計				24,633,419
24	(流動負債)				
25		預り金			53,110
26		源泉所得税			53,110
27	流動負債合計				53,110
28	負債合計				53,110
29	正味財産				24,580,309

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで　　（単位：円）

No	科　　目	当年度	前年度	増　減
1	Ⅰ　一般正味財産増減の部			
2	1.経常増減の部			
3	(1) 経常収益			
4	**基本財産運用益**	**300**	**600**	**△ 300**
5	基本財産受取利息	300	600	△ 300
6	**特定資産運用益**	**23**	**2**	**21**
7	特定資産受取利息	23	2	21
8	**受取会費**	**11,644,450**	**11,852,940**	**△ 208,490**
9	正会員受取会費	11,535,450	11,726,940	△ 191,490
10	賛助会員受取会費	109,000	126,000	△ 17,000
11	**事業収益**	**1,551,895**	**886,900**	**664,995**
12	研修事業収益	194,790	11,000	183,790
13	広報事業収益	554,055	385,650	168,405
14	福利厚生事業収益	513,850	474,250	39,600
15	会員親睦事業収益	289,200	16,000	273,200
16	**受取補助金等**	**9,687,600**	**9,761,100**	**△ 73,500**
17	受取県連補助金	275,000	454,000	△ 179,000
18	受取全法連助成金	9,412,600	9,307,100	105,500
19	**受取負担金**	**1,096,000**	**1,042,500**	**53,500**
20	受取負担金	273,000	199,500	73,500
21	青年部会受取負担金	238,000	233,000	5,000
22	女性部会受取負担金	585,000	610,000	△ 25,000
23	**雑収益**	**234,301**	**495,940**	**△ 261,639**
24	受取利息	13	20	△ 7
25	雑収益	234,288	495,920	△ 261,632
26	**経常収益計**	**24,214,569**	**24,039,982**	**174,587**
27	(2) 経常費用			
28	**事業費**	**17,164,004**	**15,161,187**	**2,002,817**
29	給料手当	7,106,819	6,864,118	242,701
30	福利厚生費	1,544,786	1,512,716	32,070
31	会議費	2,754,877	1,606,926	1,147,951
32	旅費交通費	443,350	227,115	216,235
33	通信運搬費	1,066,616	1,077,948	△ 11,332
34	減価償却費	4,603	9,259	△ 4,656
35	消耗什器備品費	33,548	17,515	16,033
36	消耗品費	751,874	587,035	164,839
37	印刷製本費	968,867	810,204	158,663
38	光熱水料費	44,492	43,819	673
39	賃借料	620,176	630,564	△ 10,388
40	保険料	15,226	6,900	8,326
41	諸謝金	118,000	73,240	44,760
42	支払負担金	306,000	273,000	33,000
43	委託費	518,791	375,925	142,866
44	会場費	303,146	386,318	△ 83,172
45	広告宣伝費	14,300	14,300	0
46	リース料	98,262	180,352	△ 82,090
47	事務所管理費	16,645	16,645	0
48	支払手数料	275,341	283,484	△ 8,143
49	雑費	158,285	163,804	△ 5,519

No	科　　目	当年度	前年度	増　減
50	**管理費**	**4,665,236**	**4,204,614**	**460,622**
51	給料手当	1,958,000	1,891,134	66,866
52	福利厚生費	425,604	416,768	8,836
53	会議費	363,605	204,682	158,923
54	旅費交通費	62,398	60,919	1,479
55	通信運搬費	290,333	296,372	△ 6,039
56	減価償却費	1,268	2,550	△ 1,282
57	消耗什器備品費	9,242	4,825	4,417
58	消耗品費	49,047	42,366	6,681
59	印刷製本費	34,136	39,239	△ 5,103
60	光熱水料費	12,257	12,072	185
61	賃借料	170,864	173,726	△ 2,862
62	諸会費	360,150	368,050	△ 7,900
63	委託費	103,582	138,225	△ 34,643
64	会場費	291,092	177,856	113,236
65	渉外慶弔費	10,000	35,200	△ 25,200
66	表彰費	382,173	200,000	182,173
67	リース料	27,072	49,688	△ 22,616
68	事務所管理費	4,585	4,585	0
69	支払手数料	75,859	78,102	△ 2,243
70	雑費	33,969	8,255	25,714
71	**経常費用計**	**21,829,240**	**19,365,801**	**2,463,439**
72	評価損益等調整前当期経常増減額	2,385,329	4,674,181	△ 2,288,852
73	評価損益等計	0	0	0
74	**当期経常増減額**	**2,385,329**	**4,674,181**	**△ 2,288,852**
75	2.経常外増減の部			
76	(1) 経常外収益			
77	**経常外収益計**	**0**	**0**	**0**
78	(2) 経常外費用			
79	**経常外費用計**	**0**	**0**	**0**
80	当期経常外増減額	0	0	0
81	税引前当期一般正味財産増減額	2,385,329	4,674,181	△ 2,288,852
82	法人税、住民税及び事業税	72,000	72,000	0
83	当期一般正味財産増減額	2,313,329	4,602,181	△ 2,288,852
84	**一般正味財産期首残高**	**22,266,980**	**17,664,799**	**4,602,181**
85	**一般正味財産期末残高**	**24,580,309**	**22,266,980**	**2,313,329**
86	Ⅱ　指定正味財産増減の部			
87	当期指定正味財産増減額	0	0	0
88	指定正味財産期首残高	0	0	0
89	指定正味財産期末残高	0	0	0
90	Ⅲ　基金増減の部			
91	当期基金増減額	0	0	0
92	基金期首残高	0	0	0
93	基金期末残高	0	0	0
94	**Ⅳ　正味財産期末残高**	**24,580,309**	**22,266,980**	**2,313,329**

正味財産増減計算書内訳表

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで　　（単位：円）

	科　　目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	合計
		公益1	公益2	公益共通	小計	収益1	その他1	小計		
1	Ⅰ　一般正味財産増減の部									
2	1.経常増減の部									
3	(1) 経常収益				0					
4	**基本財産運用益**	0	0	0	0	0	0	0	300	300
5	基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	300	300
6	**特定資産運用益**	0	0	0	0	0	0	0	23	23
7	特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	23	23
8	**受取会費**	0	0	2,911,112	2,911,112	0	0	0	8,733,338	11,644,450
9	正会員受取会費	0	0	2,883,862	2,883,862	0	0	0	8,651,588	11,535,450
10	賛助会員受取会費	0	0	27,250	27,250	0	0	0	81,750	109,000
11	**事業収益**	725,160	0	0	725,160	513,850	305,200	819,050	7,685	1,551,895
12	研修事業収益	178,790	0	0	178,790	0	16,000	16,000	0	194,790
13	広報事業収益	546,370	0	0	546,370	0	0	0	7,685	554,055
14	福利厚生事業収益	0	0	0	0	513,850	0	513,850	0	513,850
15	会員親睦事業収益	0	0	0	0	0	289,200	289,200	0	289,200
16	**受取補助金等**	0	0	9,262,600	9,262,600	0	0	0	425,000	9,687,600
17	受取県連補助金	0	0	0	0	0	0	0	275,000	275,000
18	受取全法連助成金	0	0	9,262,600	9,262,600	0	0	0	150,000	9,412,600
19	**受取負担金**	0	0	0	0	100,000	723,000	823,000	273,000	1,096,000
20	受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	273,000	273,000
21	青年部会受取負担金	0	0	0	0	0	238,000	238,000	0	238,000
22	女性部会受取負担金	0	0	0	0	100,000	485,000	585,000	0	585,000
23	**雑収益**	0	0	0	0	150,000	20,000	170,000	64,301	234,301
24	受取利息	0	0	0	0	0	0	0	13	13
25	雑収益	0	0	0	0	150,000	20,000	170,000	64,288	234,288
26	**経常収益計**	725,160	0	12,173,712	12,898,872	763,850	1,048,200	1,812,050	9,503,647	24,214,569
27	(2) 経常費用				0			0	0	
28	**事業費**	12,033,408	2,361,912	0	14,395,320	854,161	1,914,523	2,768,684	0	17,164,004
29	給料手当	4,922,199	879,287	0	5,801,486	344,463	960,870	1,305,333	0	7,106,819
30	福利厚生費	1,069,924	191,127	0	1,261,051	74,874	208,861	283,735	0	1,544,786
31	会議費	1,624,676	750,890	0	2,375,566	36,430	342,881	379,311	0	2,754,877
32	旅費交通費	345,361	34,021	0	379,382	10,977	52,991	63,968	0	443,350
33	通信運搬費	963,396	41,545	0	1,004,941	16,275	45,400	61,675	0	1,066,616
34	減価償却費	3,189	569	0	3,758	223	622	845	0	4,603
35	消耗什器備品費	23,237	4,150	0	27,387	1,626	4,535	6,161	0	33,548
36	消耗品費	675,003	43,474	0	718,477	6,438	26,959	33,397	0	751,874
37	印刷製本費	926,609	19,501	0	946,110	6,005	16,752	22,757	0	968,867
38	光熱水料費	30,817	5,504	0	36,321	2,156	6,015	8,171	0	44,492
39	賃借料	429,537	76,730	0	506,267	30,059	83,850	113,909	0	620,176
40	保険料	6,946	8,280	0	15,226	0	0	0	0	15,226
41	諸謝金	0	110,000	0	110,000	0	8,000	8,000	0	118,000
42	支払負担金	15,000	0	0	15,000	291,000	0	291,000	0	306,000
43	委託費	463,319	22,327	0	485,646	8,746	24,399	33,145	0	518,791
44	会場費	131,410	108,780	0	240,190	0	62,956	62,956	0	303,146
45	広告宣伝費	14,300	0	0	14,300	0	0	0	0	14,300
46	リース料	68,058	12,157	0	80,215	4,762	13,285	18,047	0	98,262
47	事務所管理費	11,530	2,059	0	13,589	806	2,250	3,056	0	16,645
48	支払手数料	190,703	34,066	0	224,769	13,345	37,227	50,572	0	275,341
49	雑費	118,194	17,445	0	135,639	5,976	16,670	22,646	0	158,285

	科　　目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	合計
		公益1	公益2	公益共通	小計	収益1	その他1	小計		
50	**管理費**	0	0	0	0	0	0	0	4,665,236	4,665,236
51	給料手当	0	0	0	0	0	0	0	1,958,000	1,958,000
52	福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	425,604	425,604
53	会議費	0	0	0	0	0	0	0	363,605	363,605
54	旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	62,398	62,398
55	通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	290,333	290,333
56	減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	1,268	1,268
57	消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	9,242	9,242
58	消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	49,047	49,047
59	印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	34,136	34,136
60	光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	12,257	12,257
61	賃借料	0	0	0	0	0	0	0	170,864	170,864
62	諸会費	0	0	0	0	0	0	0	360,150	360,150
63	委託費	0	0	0	0	0	0	0	103,582	103,582
64	会場費	0	0	0	0	0	0	0	291,092	291,092
65	渉外慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	10,000	10,000
66	表彰費	0	0	0	0	0	0	0	382,173	382,173
67	リース料	0	0	0	0	0	0	0	27,072	27,072
68	事務所管理費	0	0	0	0	0	0	0	4,585	4,585
69	支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	75,859	75,859
70	雑費	0	0	0	0	0	0	0	33,969	33,969
71	経常費用計	12,033,408	2,361,912	0	14,395,320	854,161	1,914,523	2,768,684	4,665,236	21,829,240
72	評価損益等調整前当期経常増減額	△ 11,308,248	△ 2,361,912	12,173,712	△ 1,496,448	△ 90,311	△ 866,323	△ 956,634	4,838,411	2,385,329
73	評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
74	当期経常増減額	△ 11,308,248	△ 2,361,912	12,173,712	△ 1,496,448	△ 90,311	△ 866,323	△ 956,634	4,838,411	2,385,329
75	2.経常外増減の部				0			0	0	
76	(1) 経常外収益				0			0	0	
77	経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
78	(2) 経常外費用				0			0	0	
79	経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80	当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
81	他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 11,308,248	△ 2,361,912	12,173,712	△ 1,496,448	△ 90,311	△ 866,323	△ 956,634	4,838,411	2,385,329
82	税引前当期一般正味財産増減額	△ 11,308,248	△ 2,361,912	12,173,712	△ 1,496,448	△ 90,311	△ 866,323	△ 956,634	4,838,411	2,385,329
83	法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	72,000	0	72,000	0	72,000
84	当期一般正味財産増減額	△ 11,308,248	△ 2,361,912	12,173,712	△ 1,496,448	△ 162,311	△ 866,323	△ 1,028,634	4,838,411	2,313,329
85	一般正味財産期首残高	△ 99,559,614	△ 18,943,223	111,446,683	△ 7,056,154	778,025	△ 19,366,304	△ 18,588,279	47,911,413	22,266,980
86	一般正味財産期末残高	△ 110,867,862	△ 21,305,135	123,620,395	△ 8,552,602	615,714	△ 20,232,627	△ 19,616,913	52,749,824	24,580,309
87	Ⅱ　指定正味財産増減の部				0			0	0	
88	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
89	指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90	指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
91	Ⅲ　基金増減の部				0			0	0	
92	当期基金増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
93	基金期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
94	基金期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0
95	**Ⅳ　正味財産期末残高**	△ 110,867,862	△ 21,305,135	123,620,395	△ 8,552,602	615,714	△ 20,232,627	△ 19,616,913	52,749,824	24,580,309

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1)　固定資産の減価償却の方法・・・直接法による定率法で減価償却を実施している。

(2)　特定資産の計上基準

・周年事業積立資金

令和4年度に公益化10周年事業、令和5年度に設立70周年事業にかかる経費の支出に対応することを目的として、積立資産を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	11,000,000	0	0	11,000,000
小　　計	11,000,000	0	0	11,000,000
特定資産				
主管行事等事業積立資金	263,600	0	263,600	0
周年事業積立資金	2,000,000	2,000,000	0	4,000,000
小　　計	2,263,600	2,000,000	263,600	4,000,000
合　　計	13,263,600	2,000,000	263,600	15,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科　　目	当期末残高	(うち基金からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	11,000,000	(0)	(11,000,000)	(0)
小　　計	11,000,000	(0)	(11,000,000)	(0)
特定資産				
周年事業積立資金	4,000,000	0	(4,000,000)	(0)
小　　計	15,000,000	0	(15,000,000)	(0)
合　　計	15,000,000	0	(15,000,000)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,309,665	1,244,179	65,486
合　　計	1,309,665	1,244,179	65,486

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金 **全法連助成金**	公益財団法人全国法人会総連合	0	9,412,600	9,412,600	0	—
補助金 **県法連補助金**	一般社団法人三重県法人会連合会	0	275,000	275,000	0	—
合　　計		0	9,687,600	9,687,600	0	

監 査 報 告 書

公益社団法人 松阪法人会

会 長　岩 間　弘 殿

令 和 4 年　4 月 19 日

公益社団法人 松阪法人会

監 事　近波久尚

監 事　世古俊子

私ども監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書を監査し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条及び同法第124条に基づき、その方法及び結果について、下記のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私どもは、理事会並びに各理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告の内容について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査並びに現金、預金通帳等の実地調査を行い、当該事業年度に係る計算書類について、その適正性について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ. 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以 上

【第2号議案】一部役員改選承認の件

理事候補者名簿（案）

第 9支部長　三重ダイハツ販売(株)代表取締役社長 栗谷（くりたに） 享治（きょうじ）氏

第10支部長（有）教學舎 安達（あだち） 正喜（まさし）氏（現理事）

【報告事項】令和4年度事業計画並びに収支予算

令和4年度 事業計画

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

基本方針

公益社団法人松阪法人会は、定款の目的に則り健全な公益団体として、組織・財政基盤の確立に努めつつ、税務当局をはじめ関係民間団体との協調のもとに納税意識の向上に努めるとともに、よき経営者を目指す者の団体として会員の積極的な自己啓発を支援し、これを通じて税務行政の円滑な執行に寄与し、企業経営と社会の健全な発展に貢献する。

また、公益法人制度改革の関連性を踏まえ、法人会の一層の公益性・透明性を確保し、安定的な財政基盤、活力ある組織を目指し、積極的に事業活動を展開し法人運営の適正化を図る。

事業の実施にあたっては、引き続き、法人会の原点である「税」に関する活動に軸足を置くとともに、地域社会の健全な発展に資する、極めて公益性の高い事業展開に力を注ぐこととします。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見通せない中、コロナ禍における事業や会議運営に充分留意するとともに、ウィズコロナ、アフターコロナに適切に対応できるよう新たな試みやWEB環境の整備・活用に努めます。

また、法人会活動をなお一層充実させるためには、法人会の両輪ともいうべき組織・財政基盤の強化が特に重要であり、会員増強や事務局の強化、福利厚生制度推進等の諸施策に取り組みます。

Ⅰ 公益目的事業

【事業の趣旨】

当会は、創設以来現在に至るまで、正しい税知識の普及、納税意識の高揚並びに中小企業に相応しい税制確立のための提言活動等を行っています。

地域企業により適正な申告と納税が行われるよう、研修会、説明会、講習会、広報活動並びに税制提言活動を行い、税務行政が円滑に執行されることを目的として、国政の健全な運営の確保に資する事業を行います。

なお、本会、支部、部会における研修会等は、会員は無料、非会員は原則無料とします。

【事業の内容】

1 税知識普及事業

(1)税務研修会

税に関する研修会等を本会、支部、青年部会、女性部会で主催し開催します。

なお、研修会等の日程・内容はホームページに掲載し、会員以外の参加も募ります。

「本 会」

① 決算期別説明会

松阪税務署法人課税部門の担当官が講師となり、6月・9月・3月の 3 回説明会を開催します。

② 新設法人説明会

松阪税務署管内に新たに設立された全法人を対象に、税務上必要な申請・届出等及び社会保険等の申請・届出等の手続をはじめ、事業の開始に際しての法人税法上の留意点等についての指導を目的として、令和4年9月頃に開催します。

③ 年末調整説明会

松阪税務署担当官が講師となり、「年末調整のしかた」「法定調書の書き方」「決算書作成の説明」等、令和4年11月頃に開催します。

「支 部」

税制改正説明会

松阪税務署法人課税部門の担当官が講師となり、令和4年10月頃に2回、税制改正に関する説明会を開催します。

「青年部会・女性部会」

松阪税務署の担当官が講師となり、国税等に関する研修会を開催します。

(2) 税務署長等による講演会

松阪税務署の署長や担当官等による税をテーマにした講演会を開催します。

(3) ホームページ・フェイスブック及び広報誌による税情報の発信

ホームページ・フェイスブック等で、各種研修会、講習会の開催状況を掲載するとともに、税に関する情報等を掲載します。

また、広報誌は年2回、1回あたり約1,800部を発行し、税務署・県税事務所・市役所提供の税に関する情報等を掲載するとともに、会員以外にも読んでいただくため市役所等の窓口に置きます。

なお、ホームページでも公開します。

2 納税意識高揚事業

(1) 租税教室

松阪税務署管内の小学校を対象として、女性部会が主体となり親子租税教室と税金クイズを開催します。また、当会も含む松阪地区租税教育推進協議会が推進する租税教室の講師を務めたり、青年部会が主体となり公共施設を見学したりして、小学生が楽しみながら税の必要性や税を身近に感じるような納税意識の高揚を図る活動を行います。

なお、税務署の広報広聴官が講師となり、小学校児童を対象とした租税教室に向け、講師としての心構え及び授業の進め方等の知識習得を行う、租税教室講師養成研修会に適宜参加します。

(2) 税に関する絵はがきコンクール

松阪税務署管内の小学5、6年生児童を対象として、税に関する絵はがきコンクールを実施し、優秀な作品には法人会会長賞等を授与し、表彰します。

(3) 「税を考える週間」広報活動

毎年11月「税を考える週間」行事の一環として、松阪税務連絡協議会で「税に関する絵画」を募集し、優秀作品の表彰及び展示を行います。

他に、「税に関する習字」「税に関する標語」「税に関する絵はがき」等の展示を行います。

(4) 地域イベント等における租税教育活動

松阪税務署管内で行われるイベントに際して、来場者へ e-Tax の広報や税に関するパンフレットの配布などを行い、税に対する関心と納税意識の高揚を図る活動を行います。

3 税制提言事業

(1) 税制改正の提言及び提言書の関係機関への提出

公益財団法人全国法人会総連合において、毎年、全国の中小企業の租税負担の軽減と簡素化及び適正公平な課税、税制・税務に関する提言を行うため、全国各法人会会員から税制に関する意見要望を取りまとめ、税制改正の提言を決議し、法人会全国大会で発表後、関係機関等に対し要望活動を行っています。

当該事業は、公益財団法人全国法人会総連合が主催し、傘下の各都道県法人会連合会が持ち回りで主管として開催しており、本年度は令和4年10月に千葉県で開催されます。

当会においても会員から税制に関する意見・要望を取りまとめ、一般社団法人三重県法人会連合会を通じて公益財団法人全国法人会総連合に上申しています。

また、全国大会で発表された税制・税務に関する提言を、松阪市長及び松阪市議会議長等に提出するとともに、ホームページ並びに広報誌を通じ広く一般に周知します。

(2) 全国青年の集い

全国の青年経営者等が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等、法人会の目的を達成するための情報・意見交換並びに議論を行います。

特に、近年は「税のオピニオンリーダー」としての自覚のもと、全国の青年部会が足並みを揃えて「租税教育事業」の新たな進展を図るために、全国からエントリーされた「租税教育」の活動事例発表があり、この大会で学んだノウハウや問題点を今後の各単位会の事業に活かしています。

また、意見交換会及び討論によりまとめられた内容はホームページに掲載し、法人会の存在意義を広く地域社会に知らしめながら、租税教育などの公益的な事業をこれまで以上に主体的に実施します。

当該事業は公益財団法人全国法人会総連合が主催し、傘下の各都道県法人会連合会が持ち回りで主管として開催しており、本年度は令和4年11月に沖縄県で開催されます。

(3) 全国女性フォーラム

全国の女性経営者等が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報・意見交換並びに議論を行います。

特に女性部会は多様化する法人会事業の担い手として大きな役割を有していることから、女性の視点に立った租税教育等の事例発表から得たノウハウや問題点を今後の各単位会の事業に活かしています。

また、意見交換会及び討論によりまとめられた内容はホームページに掲載し、法人会の存在意義を広く地域社会に知らしめながら、租税教育などの公益的な事業をこれまで以上に主体的に実施します。

当該事業は、公益財団法人全国法人会総連合が主催し、傘下の各都道県法人会連合会が持ち回りで主管として開催しており、本年度は令和4年4月に静岡県で開催されます。

(4) 三重県連 運営研究会・情報交換会(青連協・女連協)

三重県内の8単位会が集い、税制、財政及び地域社会の健全な発展等法人会の目的を達成するための情報交換、意見交換並びに討論を行います。

さらに、青年部会は三重県、愛知県、静岡県、岐阜県の4県で東海大会を開催し、広く情報交換、意見交換並びに討論を行います。

女性部会は、愛知県、静岡県、岐阜県の各県で女性部連絡協議会が開催され、県下各会の部会長が県連を代表して各県女性部連絡協議会に参加します。

一般社団法人三重県法人会連合会女性部会連絡協議会が主催する情報交換会が開催されます。

4 地域企業発展事業

(1) 経済・経営講演会

経済・経営・時事問題の精通者を招き、地域企業の経営者等に対して経済・経営講演会の機会を提供します。

(2) IT 講座

松阪税務署担当官等が講師となり、企業の合理化等に寄与することを目的に実施します。

5 社会貢献事業

(1) 健康、文化及び芸術等に関する講演会及び研修会

地域住民を対象として、健康、文化や芸術等に関する講演会や研修会を企画・運営し、講演や研修の機会を提供します。

(2) 歩け歩け大会

この事業は、松阪市、明和町、多気町、大台町の管轄区域をコースに設定し、厚生委員会が主体となり、公益事業特別支援委員会の支援、松阪歩こう会・嬉野歩こう会等の共催を得、地域と密着して開催します。

Ⅱ 収益事業等

【事業の趣旨】

多業種で構成された会員のため、様々な情報交換等の交流に資する事業、会員企業の福利厚生制度を推進するための保険事業並びに企業保全を目的とした制度の普及及び推進、安定した財政基盤確保のため、会員の確保を目的とする事業を行います。

【事業の内容】

1 会員交流事業

(1)優良従業員表彰

会員従業員の励みになるとともに、働く意識を高めるうえでも非常に意義のあるものとして実施します。

(2)情報交換会

役員会等の終了後交流会を行い、今後の活動方針、重点施策等につき更なる意見交換を行い、目標実現に向け意思統一を行うことを目的としています。

(3)部会事業

税知識の高揚を目的に、部会員に限定した講習会・税金クイズ等の事業を開催し、部会員同士の親交を深めています。

その他、納税意識の向上とともに参加者の交流を図ることを目的として、バス等を利用し公共施設等の見学を行います。

2 福利厚生事業

(1)経営者大型総合保障制度の普及・推進(案内・周知)

当該制度は、経営者や従業員が在職中に病気や事故により、死亡や入院などの事態に遭われた場合、企業を守り、事業が滞りなく継続できるよう、生命保険と損害保険がセットになった法人会会員のための制度です。

当会は、地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のため普及・推進に努めます。

(2)経営保全プランの普及・推進(案内・周知)

当会は、地域企業の経営の安定化のため、公益財団法人全国法人会総連合の経営保全プランの普及・推進に努めます。

(3)がん保険制度の普及・推進(案内・周知)

当会は、地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のため、公益財団法人全国法人会総連合のがん保険制度の普及・推進に努めます。

(4)貸倒保障制度(取引信用保証保険の普及・推進)

当会は、地域企業の福利厚生制度の充実と経営の安定化のため普及・推進に努めており、その案内・周知に係る貢献の対価を一般社団法人三重県法人会連合会より受取っています。

(5)提携ローン(案内・周知)

当該制度は、法人会型(株式会社三十三銀行、株式会社百五銀行、桑名三重信用金庫)に借入を希望する会員が利用することが出来ます。

当会は、地域企業の経営の安定化のため普及・推進に努めます。

(6)生活習慣病予防健診

当該制度は、会員企業の経営者、従業員等を対象として健康な日々を送るため松阪地区医師会による生活習慣病総合健診と、松阪済生会病院によるPET−CTがん健診を通年で行っており、会員の健康増進を支援します。

3 会員増強事業

会員増強は本会の存続と発展の大前提であるので、今年度も会員増強の具体的目標値を定め、役員・会員が一丸となって積極的に加入勧奨を行っていきます。

なお、会員の減少に歯止めをかけることが大きな課題となっており、更なる退会防止にも努めます。

令和4年度 月間別 事業計画

本　会			
	会　　議		事　　業
4月	正副会長会議 理事会（4/21）	総務（4/13）・税制委員会 監査会（4/19）	PET－CTがん健診（年間を通じて実施） 生活習慣病総合健診（年間を通じて実施）
5月	総会（5/26）	税制委員会（5/　）	記念講演会（5/26）・優良従業員表彰 租税教室（出前教室） 税に関する絵はがきコンクール（～9/30）
6月		総務厚生合同委員会 広報・研修委員会 支部長会議	決算期別説明会（4・5・6月決算）（6/3） 熊本法人会視察研修会（6/5～7）
7月		公益事業特別支援委員会 税制・広報・厚生委員会	親子租税教室「税ってなぁ～に!!」 （7/30）
8月		公益事業特別支援委員会 組織・研修委員会	広報誌の発行（第 180 号発行） 第7回行ってみよう税！税探検隊（8/20）
9月	正副会長会議 理事会	e-Tax推進特別委員会 公益事業特別支援委員会 組織・総務厚生合同委員会	夏期講演会・懇談会 決算期別説明会（7・8・9・10・11・12 月決算）（9/5） 新設法人説明会（9/27）
10月		組織・広報・研修委員会	全国大会「千葉」（10/13～14） 支部合同研修会（10/12・28） 第26回歩け歩け大会 税制改正要望（陳情）
11月		組織・広報・研修委員会	税を考える週間行事 絵はがきコンクール表彰式 年末調整説明会（11/22）
12月	正副会長会議 理事会	e-Tax推進特別委員会 組織・広報委員会	署長講演会・年末懇談会
1月		公益事業特別支援委員会 総務委員会	松阪税務署長との新春対談 広報誌の発行（第 181 号発行）
2月	正副会長会議		確定申告広報パレード 租税教室（出前教室）
3月	理事会（予算承認）		決算期別説明会（1・2・3月決算）（3/3） 税制セミナー（3/10） 税制アンケート

収支予算書（損益ベース）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

	科　　目	当年度	前年度	増　減
1	**Ⅰ　一般正味財産増減の部**			
2	1.経常増減の部			
3	**(1) 経常収益**			
4	**基本財産運用益**	**600**	**600**	**0**
5	基本財産受取利息	600	600	0
6	**特定資産運用益**	**10**	**5**	**5**
7	特定資産受取利息	10	5	5
8	**受取会費**	**10,577,000**	**11,120,000**	**△ 543,000**
9	正会員受取会費	10,468,000	11,000,000	△ 532,000
10	賛助会員受取会費	109,000	120,000	△ 11,000
11	**事業収益**	**1,425,000**	**1,375,000**	**50,000**
12	研修事業収益	25,000	175,000	△ 150,000
13	広報事業収益	300,000	300,000	0
14	福利厚生事業収益	400,000	200,000	200,000
15	会員親睦事業収益	700,000	700,000	0
16	**受取補助金等**	**9,132,300**	**9,312,600**	**△ 180,300**
17	受取県連補助金	100,000	100,000	0
18	受取全法連助成金	9,032,300	9,212,600	△ 180,300
19	**受取負担金**	**1,281,000**	**1,355,000**	**△ 74,000**
20	受取負担金	560,000	610,000	△ 50,000
21	青年部会受取負担金	214,000	205,000	9,000
22	女性部会受取負担金	507,000	540,000	△ 33,000
23	**雑収益**	**100,010**	**250,010**	**△ 150,000**
24	受取利息	10	10	△ 10
25	雑収益	100,000	250,000	△ 149,990
26	**経常収益計**	**22,515,920**	**23,413,215**	**△ 897,295**
27	**(2) 経常費用**			
28	**事業費**	**17,754,986**	**18,482,136**	**△ 727,150**
29	給料手当	7,056,400	6,795,620	260,780
30	福利厚生費	1,669,440	1,165,600	503,840
31	会議費	1,306,576	1,868,700	△ 562,124
32	旅費交通費	888,360	1,569,600	△ 681,240
33	通信運搬費	1,234,752	1,311,450	△ 76,698
34	減価償却費	9,848	4,414	5,434
35	消耗品費	648,088	1,004,420	△ 356,332
36	印刷製本費	979,792	1,084,540	△ 104,748
37	光熱水料費	45,120	45,120	0
38	賃借料	594,862	639,200	△ 44,338
39	保険料	48,800	16,500	32,300
40	諸謝金	294,000	305,000	△ 11,000
41	支払負担金	607,000	532,000	75,000
42	委託費	488,128	456,040	32,088
43	会場費	1,141,040	751,150	389,890
44	広告宣伝費	11,280	11,280	0
45	渉外慶弔費	0	0	0
46	表彰費	172,960	210,000	△ 37,040
47	リース料	37,600	180,786	△ 143,186
48	事務所管理費	18,800	18,800	0
49	支払手数料	273,040	272,370	670
50	雑費	229,100	239,546	△ 10,446

	科　　目	当年度	前年度	増 減
51	**管理費**	**4,985,186**	**4,810,421**	**174,765**
52	給料手当	2,143,600	2,064,380	79,220
53	福利厚生費	550,560	384,400	166,160
54	事務委託費	0	93,000	△ 93,000
55	会議費	93,000	157,840	△ 64,840
56	旅費交通費	116,840	258,710	△ 141,870
57	通信運搬費	215,248	1,457	213,791
58	減価償却費	3,249	0	3,249
59	消耗品費	251,912	252,080	△ 168
60	印刷製本費	9,623	29,460	△ 19,837
61	光熱水料費	14,880	14,880	0
62	賃借料	196,178	210,800	△ 14,622
63	諸会費	370,000	370,000	0
64	委託費	65,472	66,960	△ 1,488
65	会場費	728,580	651,928	76,652
66	広告宣伝費	3,720	3,720	0
67	渉外慶弔費	50,000	90,000	△ 40,000
68	表彰費	57,040	59,622	△ 2,582
69	リース料	12,400	6,200	6,200
70	事務所管理費	6,200	89,280	△ 83,080
71	支払手数料	89,280	5,704	83,576
72	雑費	7,404	0	7,404
73	**経常費用計**	**22,740,172**	**23,292,557**	**△ 552,385**
74	評価損益等調整前当期経常増減額	△ 224,252	120,658	△ 344,910
75	評価損益等計	0	0	0
76	**当期経常増減額**	**△ 224,252**	**120,658**	**△ 344,910**
77	**2.経常外増減の部**			
78	(1) 経常外収益	0	0	0
79	**経常外収益計**	0	0	0
80	(2) 経常外費用	0	0	0
81	**経常外費用計**	0	0	0
82	**当期経常外増減額**	**0**	**0**	**0**
83	**他会計振替前当期一般正味財産増減額**	0	0	0
84	他会計 振 替額	0	0	0
85	**税引前一般正味財産増減額**	△ 224,252	120,658	△ 344,910
86	法人税住民税事業税	72,000	72,000	0
87	**当期一般正味財産増減額**	△ 296,252	48,658	△ 344,910
88	一般正味財産期首残高	10,082,279	10,033,621	△ 344,910
89	**一般正味財産期末残高**	9,786,027	10,082,279	△ 296,252
90	**Ⅱ 正味財産期末残高**	**9,786,027**	**10,082,279**	**△ 296,252**

(参考) 周年事業積立金取崩

87	**当期一般正味財産増減額**	△ 296,252	48,658	△ 344,910
	周年事業積立金取崩	500,000	0	△ 500,000
	差引収支	**203,748**	**48,658**	**△ 155,090**

収支予算書内訳書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

No	科　　目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	合計
		公益1	公益2	公益共通	小計	収1	他1	小計		
1	Ⅰ　一般正味財産増減の部									
2	1.経常増減の部									
3	(1) 経常収益									
4	基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	600	600
5	基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	600	600
6	特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	10	10
7	特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	10	10
8	受取会費	0	0	5,040,226	5,040,226	0	0	0	5,536,774	10,577,000
9	正会員受取会費	0	0	4,988,285	4,988,285	0	0	0	5,479,715	10,468,000
10	賛助会員受取会費			51,941	51,941		0	0	57,059	109,000
11	事業収益	325,000	0	0	325,000	400,000	700,000	1,100,000	0	1,425,000
12	研修事業収益	25,000	0	0	25,000	0	0	0	0	25,000
13	広報事業収益	300,000	0	0	300,000	0	0	0	0	300,000
14	福利厚生事業収益	0	0	0	0	400,000	0	400,000	0	400,000
15	会員親睦事業収益	0	0	0	0	0	700,000	700,000	0	700,000
16	受取補助金等	0	0	8,882,300	8,882,300	0	0	0	250,000	9,132,300
17	受取県連補助金	0	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000
18	受取全法連助成金	0	0	8,882,300	8,882,300	0	0	0	150,000	9,032,300
19	受取負担金	0	0	0	0	0	1,281,000	1,281,000	0	1,281,000
20	受取負担金	0	0	0	0	0	560,000	560,000	0	560,000
21	青年部会受取負担金	0	0	0	0	0	214,000	214,000	0	214,000
22	女性部会受取負担金	0	0	0	0	0	507,000	507,000	0	507,000
23	雑収益	0	0	0	0	100,000	0	100,000	10	100,010
24	受取利息	0	0	0	0	0	0	0	10	10
25	雑収益	0	0	0	0	100,000	0	100,000	0	100000
26	経常収益計	325,000	0	13,922,526	14,247,526	500,000	2,991,961	3,491,961	4,776,433	22,515,920
27	(2) 経常費用									
28	事業費	11,388,798	2,866,966	0	14,255,764	505,847	2,993,375	3,499,222	0	17,754,986
29	給料手当	4,600,000	1,186,800	0	5,786,800	138,000	1,131,600	1,269,600	0	7,056,400
30	福利厚生費	1,110,000	286,380	0	1,396,380	33,300	239,760	273,060	0	1,669,440
31	会議費	311,000	250,000	0	561,000	0	745,576	745,576	0	1,306,576
32	旅費交通費	671,960	31,800	0	703,760	3,000	181,600	184,600	0	888,360
33	通信運搬費	995,475	212,700	0	1,208,175	558	26,019	26,577	0	1,234,752
34	減価償却費	6,548	1,690	0	8,238	196	1,414	1,610	0	9,848
35	消耗品費	460,500	151,801	0	612,301	2,535	33,252	35,787	0	648,088
36	印刷製本費	924,015	34,005	0	958,020	582	21,190	21,772	0	979,792
37	光熱水料費	30,000	7,740	0	37,740	900	6,480	7,380	0	45,120
38	賃借料	395,520	102,044	0	497,564	11,866	85,432	97,298	0	594,862
39	保険料	33,000	13,800	0	46,800	0	2,000	2,000	0	48,800
40	諸謝金	70,000	191,000	0	261,000	0	33,000	33,000	0	294,000
41	支払負担金	65,000	0	0	65,000	300,000	242,000	542,000	0	607,000
42	委託費	398,600	57,056	0	455,656	3,960	28,512	32,472	0	488,128
43	会場費	785,740	233,930	0	1,019,670	0	121,370	121,370	0	1,141,040
44	広告宣伝費	7,500	1,935	0	9,435	225	1,620	1,845	0	11,280
45	表彰費	115,000	29,670	0	144,670	3,450	24,840	28,290	0	172,960
46	リース料	25,000	6,450	0	31,450	750	5,400	6,150	0	37,600
47	事務所管理費	12,500	3,225	0	15,725	375	2,700	3,075	0	18,800
48	支払手数料	181,440	46,990	0	228,430	5,400	39,210	44,610	0	273,040
49	雑費	190,000	17,950	0	207,950	750	20,400	21,150	0	229,100

No	科　　目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	合計
		公益1	公益2	公益共通	小計	収1	他1	小計		
50	**管理費**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**4,985,186**	**4,985,186**
51	給料手当	0	0	0	0	0	0	0	2,143,600	2,143,600
52	福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	550,560	550,560
53	会議費	0	0	0	0	0	0	0	93,000	93,000
54	旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	116,840	116,840
55	通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	215,248	215,248
56	減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	3,249	3,249
57	消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	251,912	251,912
58	印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	9,623	9,623
59	光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	14,880	14,880
60	賃借料	0	0	0	0	0	0	0	196,178	196,178
61	諸会費	0	0	0	0	0	0	0	370,000	370,000
62	委託費	0	0	0	0	0	0	0	65,472	65,472
63	会場費	0	0	0	0	0	0	0	728,580	728,580
64	広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	3,720	3,720
65	渉外慶弔費	0	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000
66	表彰費	0	0	0	0	0	0	0	57,040	57,040
67	リース料	0	0	0	0	0	0	0	12,400	12,400
68	事務所管理費	0	0	0	0	0	0	0	6,200	6,200
69	支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	89,280	89,280
70	雑費	0	0	0	0	0	0	0	7,404	7,404
71	**経常費用計**	**11,388,798**	**2,866,966**	**0**	**14,255,764**	**505,847**	**2,993,375**	**3,499,222**	**4,985,186**	**22,740,172**
72	評価損益等調整前当期経常増減額	△ 11,063,798	△ 2,866,966	13,922,526	△ 8,238	△ 5,847	△ 1,414	△ 7,261	△ 208,753	△ 224,252
73	**評価損益等計**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**
74	**当期経常増減額**	**△ 11,063,798**	**△ 2,866,966**	**13,922,526**	**△ 8,238**	**△ 5,847**	**△ 1,414**	**△ 7,261**	**△ 208,753**	**△ 224,252**
75	**2.経常外増減の部**									
76	(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
77	**経常外収益計**	0	0	0	0	0	0	0	0	0
78	(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
79	**経常外費用計**	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80	**当期経常外増減額**	0	0	0	0	0	0	0	0	**0**
81	**他会計振替前当期一般正味財産増減額**	0	0	0	0	0	0	0	0	0
82	他会計 振 替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
83	**税引前一般正味財産増減額**	**△ 11,063,798**	**△ 2,866,966**	**13,922,526**	**△ 8,238**	**△ 5,847**	**△ 1,414**	**△ 7,261**	**△ 208,753**	**△ 224,252**
84	法人税住民税事業税	0	0	0	0	72,000	0	72,000	0	72,000
85	**当期一般正味財産増減額**	**△ 11,063,798**	**△ 2,866,966**	**13,922,526**	**△ 8,238**	**△ 77,847**	**△ 1,414**	**△ 79,261**	**△ 208,753**	**△ 296,252**
86	一般正味財産期首残高									10,082,279
87	**一般正味財産期末残高**									9,786,027
88	**Ⅱ　正味財産期末残高**									9,786,027

受 賞 者 名 簿

松阪税務署長感謝状

理事 岡田パッケージ株式会社	岡田 光生 様

優良従業員表彰

アイリス南郊株式会社	磯崎 佐知子 様
アイリス南郊株式会社	辻 摩耶 様
アイリス南郊株式会社	中山 可奈子 様
アムール有限会社	辻 まゆみ 様
アムール有限会社	西口 智子 様
アムール有限会社	宮間 由佳史 様
株式会社かざりや	松本 陽子 様
クラギ株式会社	落合 宣能 様
Green Earth 株式会社	杉本 梓 様
株式会社ゴトー商会	丸山 英紀 様
株式会社三十三銀行	佐藤 いづみ 様
株式会社サンライフ	高場 啓之 様
株式会社サンライフ	竹井 淳 様
株式会社庄栄	上山 剛志 様
タカラ産業株式会社	西川 千晶 様
三重ダイハツ販売株式会社	笠木 彩子 様
三重リース株式会社	上西 秀明 様

法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして

企業の発展を支援し

地域の振興に寄与し

国と社会の繁栄に貢献する

経営者の団体である